## リスク認識力向上研修 ~現場従業員が認識すべきリスク~

## 概要

社内のたった一人の行動が会社全体のリスク問題に発展することがよくあります。この講座では、そうした現場担当者による不祥事や事故を防ぐために、現場担当者のリスク認識力向上をめざします。現場がどうしても目を向けにくくなるリスクの特性やリスク心理を理解した上で、日常的にどのような点に着眼してリスクを把握すればよいかを具体的事例とともに解説いたします。リスク検定受験者にも対応した講座です。

対象

現場管理者、現場従業員、リスク検定受験者

研修時間

6時間

## カリキュラム例

内容	形式
リスクとは? なぜリスクマネジメントに取組む必要があるのか? リスクマネジメントの基本的な考え方 リスクマネジメントの全体像とプロセス リスクマネジメントの構造 リスクの特性(責任のあり方との関係・リスクの連鎖) スイスチーズモデル 現場が認識すべきリスクの種類と影響(事例紹介を含む) リスク心理(リスクホメオスタシス理論など) リスクの想定(想定とは? リスク想定の2つの方法) リスクアセスメントの方法 要因分析(根本原因分析・SHELL分析) ヒューマンエラーの特性(人はなぜ間違うのか)	義
グループワークによる気づき リスクの洗い出し リスクマップの作成 要因分析と改善策の策定 発表と解説	演 習
まとめと質疑応答	

株式会社フォーサイツコンサルティング